

The library news

夢の図書館



2月号(如月) (第215号) 2020年2月27日発行

夢野台高校図書委員会編集B

図書委員のおすすめ本



「夢をかなえるゾウ」

水野敬也

200万部を突破したベストセラー。主人公とゾウのガネーシャが漫才のような掛け合いで「成功するためにはどうしたらいいか?」「そもそも成功とは?」という自己啓発書のメインテーマを説いていきます。

(I.M)



「世界から猫が消えたなら」

川村元気

余命と引き換えにこの世界から“何か”が消えていく。1つ何かを消すことにより、1日の命が得られる…
猫と自分。主人公の最後の決断に涙する。

(N,N)



「カラフル」

森絵都

「ぼく」は天国に行く途中です。その時にはすでに、「ぼく」に自分がどういった人間として生きたいのか、名前をはじめ全て忘れてしまいました。そんな「ぼく」に天使が生前に何か過ちを犯したために輪廻転生のサイクルから外されてしまったと言います。

(M.M)



「サヨナラまでの30分」

東堂燦

人づき合いが苦手な大学生の颯太は事故死したミュージシャンのアキのカセットテープを偶然拾った。それを再生する30分間だけ二人は入れ替わり、一つの体を共有できるようになり…
正反対の二人の歌が一人の女性に届くとき、世界が大きく動き始める。

新田真剣佑と北村匠海 W 主演の映画の完全小説化。

(K,A)



「いなくなれ、群青」

河野裕

11月19日午前6時42分、僕は彼女に再会した。誰よりも真っ直ぐで、正しく、凛々しい少女、真辺由宇。あるはずのない出会いは、安定していた僕の高校生活を一変させる奇妙な島、連続落書き事件、そこに秘められた謎…

僕はどうしてここにいるのか。彼女はなぜここに来たのか。やがて明かされる真相は僕らの青春に残酷な現実を突きつける。

(I,R)



「ツナグ」

辻村深月

一生に一度だけ、死者との再会をかなえてくれるという「使者」。突然死したアイドルが心の支えだったOL、年老いた母に癌の告知ができなかった頑固な息子、親友に抱いた嫉妬心に苛まれる女子高生、失踪した婚約者を待ち続ける会社員…

心の隅々に染み入る感動の連作長編小説。

(A,G)

